



沖縄地区税関 管内貿易概況(速報)

令和8年5月分

(増減・伸率は対前年同月比)

●今月のポイント

●輸出

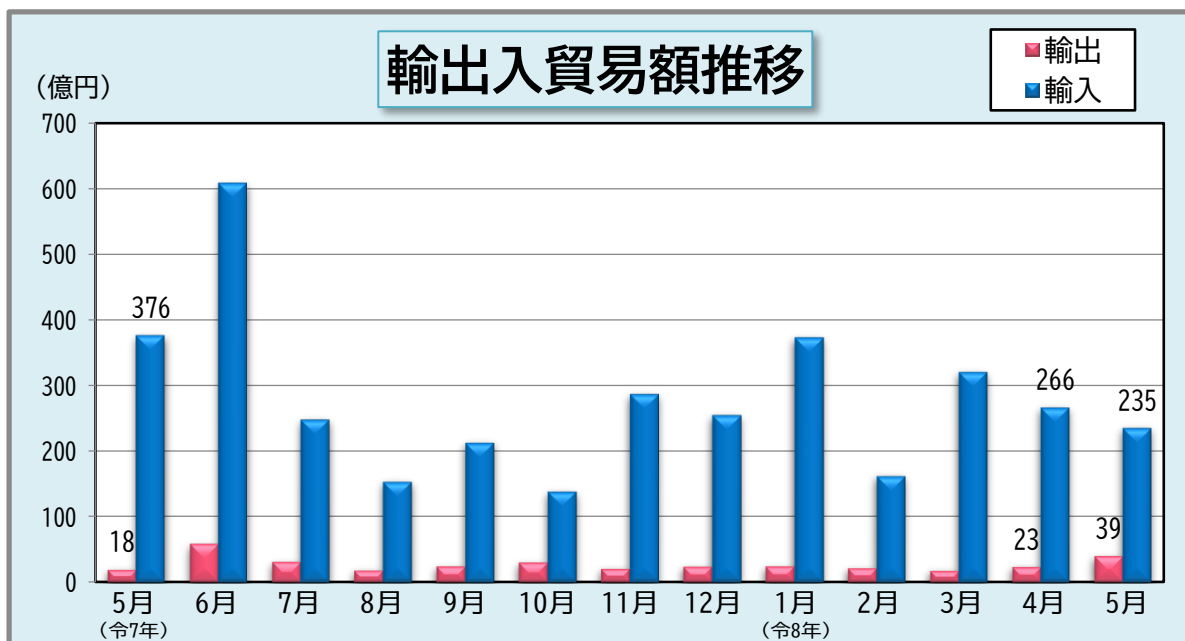
- ・輸出総額は39億3百万円、対前年同月比2.1倍(2カ月連続の増加)
- ・主な増加品目は「再輸出品」(16.1倍)、「鉄鋼」(全増)、「金属鋳及びくず」(4.5倍)
(主な減少品目は「一般機械」(▲29.8%)、「精密機器類」(全減)、「輸送用機器」(▲74.6%))
- ・国(地域)別構成比はドイツ(23.6%)、台湾(17.1%)、シンガポール(16.0%)

●輸入

- ・輸入総額は234億84百万円、対前年同月比37.6%減(5カ月ぶりの減少)
- ・主な減少品目は「原粗油」(全減)、「一般機械」(▲75.1%)、「鉄鋼」(▲60.9%)
(主な増加品目は「石油製品」(3.5倍)、「石炭」(73.3%)、「輸送用機器」(5.2倍))
- ・国(地域)別構成比は韓国(49.2%)、中国(9.5%)、オーストラリア(7.7%)

●差引

- ・差引額は195億80百万円の入超(前年同月は357億75百万円の入超)



1. 輸出動向

(1) 主要品目別動向

品名 (金額・伸率)		構成比	主要国 (地域) (金額・伸率)
1	再輸出品 (17億25百万円、16.1倍)	44.2%	ドイツ (8億99百万円、全増) シンガポール (3億25百万円、450.4倍)
2	一般機械 (4億64百万円、▲29.8%)	11.9%	シンガポール (2億4百万円、▲22.3%) マレーシア (51百万円、29.1%)
3	金属鋳及びびくず (4億49百万円、4.5倍)	11.5%	ベトナム (2億86百万円、全増) 韓国 (73百万円、2.1倍)
4	鉄鋼 (4億21百万円、全増)	10.8%	台湾 (4億21百万円、全増)
5	飲料 (2億15百万円、▲18.7%)	5.5%	台湾 (52百万円、▲19.6%) 韓国 (42百万円、▲27.6%)
増加品目 (増加額・伸率)		主な増加国 (地域)	
1 再輸出品 (+16億18百万円、16.1倍)		ドイツ、シンガポール	
2 鉄鋼 (+4億21百万円、全増)		台湾	
3 金属鋳及びびくず (+3億49百万円、4.5倍)		ベトナム、韓国	
減少品目 (減少額・伸率)		主な減少国 (地域)	
1 一般機械 (▲1億97百万円、▲29.8%)		スイス、オーストラリア	
2 精密機器類 (▲1億81百万円、全減)		コスタリカ	
3 輸送用機器 (▲64百万円、▲74.6%)		アラブ首長国連邦	

(2) 主要国 (地域) 別動向

国 (地域) 名 (金額・伸率)	構成比	主要品目 (金額・伸率)
1 ドイツ (9億23百万円、36.9倍)	23.6%	再輸出品 (8億99百万円、全増) 一般機械 (24百万円、12.7%)
2 台湾 (6億67百万円、3.4倍)	17.1%	鉄鋼 (4億21百万円、全増) パルプ及び古紙 (1億42百万円、2.0倍)
3 シンガポール (6億24百万円、59.2%)	16.0%	再輸出品 (3億25百万円、450.4倍) 一般機械 (2億4百万円、▲22.3%)

2. 輸入動向

(1) 主要品目別動向

品名（金額・伸率）		構成比	主要国（地域）（金額・伸率）
1	石油製品 （113億35百万円、3.5倍）	48.3%	韓国（113億11百万円、11.1倍）
2	石炭 （24億86百万円、73.3%）	10.6%	オーストラリア（16億12百万円、全増） インドネシア（8億70百万円、2.1%）
3	肉類及び同調製品 （12億51百万円、10.1%）	5.3%	ブラジル（2億94百万円、2.2倍） デンマーク（1億86百万円、▲28.4%）
4	その他の雑製品 （11億42百万円、▲0.7%）	4.9%	フランス（4億75百万円、47.5%） イタリア（2億26百万円、36.7%）
5	輸送用機器 （9億15百万円、5.2倍）	3.9%	フランス（4億91百万円、5.0倍） アメリカ（3億7百万円、46.0倍）
増加品目（増加額・伸率）		主な増加国（地域）	
1 石油製品（+81億16百万円、3.5倍）		韓国	
2 石炭（+10億52百万円、73.3%）		オーストラリア、インドネシア	
3 輸送用機器（+7億38百万円、5.2倍）		フランス、アメリカ	
減少品目（減少額・伸率）		主な減少国（地域）	
1 原粗油（▲225億3百万円、全減）		サウジアラビア、オーストラリア	
2 一般機械（▲17億58百万円、▲75.1%）		カナダ、アメリカ	
3 鉄鋼（▲2億75百万円、▲60.9%）		韓国、中国	

(2) 主要国（地域）別動向

国（地域）名（金額・伸率）	構成比	主要品目（金額・伸率）
1 韓国 （115億64百万円、8.4倍）	49.2%	石油製品（113億11百万円、11.1倍） 電気機器（48百万円、66.4%）
2 中国 （22億39百万円、▲47.8%）	9.5%	一般機械（4億18百万円、2.5倍） 電気機器（2億29百万円、43.1%）
3 オーストラリア （17億97百万円、▲60.9%）	7.7%	石炭（16億12百万円、全増） 肉類及び同調製品（91百万円、2.9倍）

- ◆本資料における貿易額は、管内各官署が管轄する区域に蔵置された貨物の通関額です。
- ◆「再輸出品」とは本邦から輸出する外国産貨物をいい、「再輸入品」とは本邦に輸入する内国産貨物をいいます。
- ◆税関ホームページ内「貿易統計」ページでは、下記資料の検索・閲覧が可能です。
《ホームページアドレス <https://www.customs.go.jp/>》
 - 各種貿易統計データの検索（品目・国・税関ごとの貿易額、船舶・航空機統計等）
 - 財務省及び各税関（地域）の貿易統計発表資料、その他の参考資料
- ◆本資料を引用する場合は、沖縄地区税関の資料による旨を注記して下さい。
- ◆不明な点がございましたら、下記連絡先へお問い合わせ下さい。

沖縄地区税関 調査部 調査統計課
沖縄県那覇市おもろまち2丁目1番1号 那覇第2地方合同庁舎3号館7階
TEL. 098-862-9650

